

NEWS LETTER

■ なんばた グールグル ■

Vol.16

2022.12

12月に入りすっかり寒くなってきましたね、2022年もあと少しとなりました。
さて今回の TOPICS は、東大久保のコミュニティ食堂と、3年ぶりに開催された「なんばた青空市場」での農バルプロジェクトの企画報告です。なんばたグールグルで地元の魅力を再発見！

今月の TOPICS P1: 小林夕紀恵さん P2:なんばた青空市場タイアップ企画報告

心の居場所づくり

コミュニティ食堂そらいろ

小林夕紀恵さん

こばやし ゆきえ



大学生時代に子どもたちの教育サポートなど多くのボランティア活動に携わったことをきっかけに、学校に行くことが辛く、通うことができない子どもたちに何かできることはないかと思うようになりました。その後、教員やNPO法人の経験を経て、2015年4月に自然豊かな景色に魅力を感じたこの南畑地域で、庭の広い一軒家を改装して「コミュニティ食堂そらいろ」をオープンしました。

そらいろではカフェの他、学習支援活動を第3木曜日の夕方に行っています。また、学習支援だけでなく、地域のハブ(人が集う場所)になるような地域食堂として、ご高齢の方にも気軽に立ち寄っていただけるような場所にしていきたいです。学習が終わった子どもたちが一緒にごはんを

食べたり、食事にいらしたおとなといつの間にか会話をしていたり。そんな交流の場所としてお店を開放しています。また、成長した子どもたちが「ただいま」「今日のごはん何?」と遊びに来てくれるのは、目指していた形でもあるのでとてもうれしいです。地域の方やお客さまが支えてくれるつながりや、人と人の関わりによって、子どもたちが日々変化している様子を見られるのは、食堂を開いて良かったと思う瞬間でもあります。

食事は主力のスタッフ2人と共に、手作りメニューにこだわって作っています。日替わりランチは季節の野菜を中心としたプレートで、お弁当の注文なども受けています。特に店内で販売しているクッキーは見た目も可愛いと評判でとても人気なので、お土産にもおすすめです。

地域の方が気兼ねなくふらっと来られるような居場所として、これからも運営していきたいと思っています。

🕒 11:00~17:30(LO17:00)、D 予約制 📅 日・月

📍 富士見市東大久保 355-3 ☎ 049-293-1869



農バルプロジェクト
第20回なんばた青空市場
タイアップ企画報告



農バルプロジェクト企画実行委員会では、抽選会とタイアップして、南畑の事業者との交流と地域活性化を推進することを目的として農バル賞を企画しました。

抽選券配布にご協力いただいた事業者の皆様、並びに賞品をご提供いただいた事業者の皆様には厚くお礼を申し上げます。

なんばた青空市場は秋晴れの空の下、3年ぶりの開催となりました。新鮮やさいの直売のほか、やきいもや新米つかみどり・新米おにぎりなど、秋を感じられるコーナーがあり、南畑幼稚園周辺の田んぼ会場は、例年よりも多くの来場者で賑わいました。



なんばた青空市場の様子は、南畑公民館のホームページからご覧になれます。



■ なんばた グールグル掲載希望者募集 ■ 掲載料は無料です

◎農業 ◎商業 ◎工業 個人事業主 OK！
 EX)飲食店、食品販売店、農産物直売所、観光農園、園芸店、工芸店、薬局、建築関係
 自動車整備関係、理容院・美容院、コンビニエンスストアなど

■ 南畑地域まちづくり協議会とは…？ ■

地域の少子化を危惧し、南畑住民有志が中心となって、平成 21 年に発足しました。豊かな農地を残しつつ、住民が安心して住み続けられるまちづくりを目指しています。様々なまちづくり活動を展開していくことで、住みよい地域を自分たちの手で形成していきます。

■ 農バルプロジェクトとは…？ ■

南畑地域の活気と賑わいを作り出すため、南畑地域の食と農を中心とした事業者のネットワークをつくり、農業・商業等の活性化を図るとともに、地域の特色を楽しみながら、地域内外の市民に南畑の魅力を知ってもらおう事業を作り出そうという新しいプロジェクトです。

農バルとは、南畑の特徴である『農ある暮らし』と『バル(人々が集う場所)』をイメージしたものです。

